

除雪連絡協議会(役員会)で寄せられた主な意見

資料 1

◆除雪マナー

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月2日	永山	雪出し禁止の旗は全部で何本設置したのか。取組として非常に良かったが、時期的にもう少し早く周知してほしかった。	9地区各10本ずつを除雪センターに用意して必要数を貸し出し、市全体では20箇所で啓発活動に利用してもらった。次年度は早めに貸し出しを周知する。
6月2日	永山	全市で雪出し通報132件中99箇所 で雪出し行為を確認と書いているが、永山のみではどのくらいだったのか。	永山地区では38件の通報のうち36件で雪出し行為を確認している。
6月2日	永山	令和7年度の雪出し禁止CMはパンチがあって良かった。除雪後は掻き分けた雪が家の前に残る等旭川の除雪方法について市民に知ってもらうことが一番大事。	引き続き周知活動に取り組む。
6月8日	神楽・ 緑が丘・ 西神楽	条例が施行されているが、市民への浸透が足りないのではないかと。パトロールで雪だしマナーに関するスピーカー放送をもっと周知し、アンケートにも「実際に放送を聞いたか」という項目を入れてほしい。	今年度の会員向けアンケートは次期雪対策基本計画の検討に伴い、質問項目を大幅に増やしており、雪出しマナーに関する質問も絡める考え。
6月8日	神楽・ 緑が丘・ 西神楽	雪出しも条例等の改正をして、罰則を出すなど思い切ってやらないとだめだ。	行政指導では解決せず、昨年度に1件警察に直接相談した事例がある。警察からも「悪質なものは相談してほしい」と回答を得ており、今後も警察と連携しながら改善に努める。
6月9日	北星・ 江丹別	宅地内の雪を道路に出ししている方がいるため、引き続きパトロールや注意等をお願いする。	回答不要
6月9日	北星・ 江丹別	嵐山通について令和7年度はよい除排雪状況だったが、雪出しかわからないが一部置き雪がある場合があり留意してほしい。	回答不要
6月10日	豊岡・ 東旭川	道路に雪を出す件数は昨年に比べて増えたのか減ったのか。	市全体では毎年同じ場所という訳ではないが、通報が来て現地を確認しに行く件数は大体変わらない状況。
6月10日	豊岡・ 東旭川	スマートフォンの普及でSNSを活用してマナー対策のPRをすることによってもっと良くなるということは考えられないか。	現時点でSNSを活用した啓発強化も行っているが、一昨年からくらしのアプリに通報フォームを開設しており、情報提供の積み重ねにより対策に近づくのではないかと考えている。

◆除雪マナー

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月12日	東光	東光地区で企業の敷地内の雪を公園等に押し付ける行為が散見される。敷地内の雪は自らで処理するように市が指導した件数は把握しているか。	東光地区での雪出しに関する通報は26件で現場で直接雪出し行為を確認できた事例はなかったが、周辺にちらしの配布やのぼり旗を設置するなど、周知を図ってきた。

◆除排雪事業の業務体制

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月3日	春光・春光台・鷹の巣	予算が余ったが、もっと良いやりくりはできないのか。	除雪費で実施する業務は除排雪以外にも、雪堆積場の運営など多岐に渡り、天候にも左右されるため、先を見通すのが難しい状況にある。
6月5日	神居	住宅地と郊外で除雪に差があると感じており、判断が必要な場合は即座に現地を確認する体制を整えてほしい。	郊外パトロールの効率化のため、昨年度は上雨紛に積雪センサーを1箇所設置し、積雪量や路面状況を確認しながら、迅速な除雪出動の判断ができるようになった。
6月8日	神楽・緑が丘・西神楽	令和7年1月に発生した事故を受けて、具体的に何が変わったのか。	郵便局の配達員など約90名を対象に除雪の安全講習を実施し、除雪車両からの死角の確認や、市内の除雪スケジュールについて理解を深めてもらった。今後も継続的な実施について、郵便局と調整していく。
6月8日	神楽・緑が丘・西神楽	タイヤショベルやダンプの貸し出しが0件、小型除雪機等の貸し出しが4件なのは少ない。使いやすくすべきだ。	他の自治体の事例も参考に、使いやすい制度を検討したい。
6月8日	神楽・緑が丘・西神楽	ダンプとショベルはセットでないと意味がない。セットで貸し出すべきだ。	本制度は町内会等が自主的に道路の除排雪を実施するときに、市民協働による地域除雪活動への支援としてどちらか片方の貸出としているが、実情を踏まえ、制度のあり方を検討する。
6月8日	神楽・緑が丘・西神楽	いつ排雪するのか、市民委員会に連絡があれば町内会長に「あなたの道路はここまでやるけれど、ここから先は少し遅れるかもしれない」といった話ができる。	大まかな排雪の状況や予定はWeb上のマップで公開しているが、詳細に知らせると排雪時に道路への雪出しにつながる恐れがあり難しい。
6月12日	東光	日頃からよくやっていただいていると感謝を述べたい。作業員の高齢化や除雪機械の老朽化など様々な問題をかかえているようなので、市は除雪企業をバックアップし、より良い除雪体制の構築に努めてほしい。	回答不要

◆路面管理手法の検討

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月2日	永山	ザクザク対策として12月に雪割作業を行った。道路幅は狭くなるが1月中に排雪を実施することについて、PRや市民委員会を通して周知すべき。	引き続き周知活動に取り組む。
6月3日	春光・春光台・鷹の巣	ザクザクを解消する際、生活道路に面した家の間口に堆雪しないようにしてほしい。	(企業体代表) 敷地幅いっぱいきれいにあけている家が多いが、やむを得ず出入りに支障のない箇所に置くことになってしまう。
6月5日	神居	ザクザク路面の解消については非常に高く評価する。	回答不要
6月8日	神楽・緑が丘・西神楽	改善要望の中で「間口処理」が多かったとのことだが、具体的にどのような内容か。	12月にザクザク路面对策として圧雪を削る作業を行った際、削った雪の置き方や残った雪に関する要望が集中した。また、12月26日から27日にかけての記録的な大雪の際、1日で約500件の要望があり、道路脇に雪が残っているという内容が多かった。
6月9日	北星・江丹別	R7年度のザクザク路面对策で雪を薄く管理していたことで苦情が減ったのは成果が出ている。	回答不要
6月9日	北星・江丹別	ザクザク路面の対策で雪山が高くなり、交通事故が心配。	回答不要
6月9日	北星・江丹別	大型トラックのスタックなど町内会では1件もなく、令和7年度のザクザク対策の取組はよかった。幅員が狭くなりゆずりあって通行したが、今後も路面管理に合わせて、良くなるよう業務を行ってほしい。	回答不要
6月12日	東光	令和7年度のザクザク路面对策は効果があり町内会会員からの苦情もほとんどなかった。ただし、雪山をいつ排雪してくれるのかという質問が結構あったので、排雪作業の進捗に関心があることは受け止めてほしい。	回答不要

◆除雪基準

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月4日	春光・春光台・鷹の巣	当地区の積雪計の場所はどこになったのか。	高台小学校の近くで、新たに公園にセンサーを設置します。
6月9日	北星・江丹別	2車線道路で車線数を確保できていない、渋滞が起きていることがあったため、車線数の確保に留意願いたい。	回答不要
6月10日	豊岡・東旭川	間口処理の要望が多かったと言うが、具体的にどのような対応をしたのか。	新雪除雪の間口処理に関しては基本的に地先に処理をお願いしているが、あまりにも大きな雪の塊や、雪の置き場所が悪いという場合は、現場を確認の上、必要に応じて対応をしている。
6月12日	東光	東部住民センター前の路線の排雪が3回に分かれているため、車の渋滞が発生している。同じ路線は同じ日に作業してほしい。	路線の排雪作業が連続していないところは、なるべく期間が空かないように注視する。
6月12日	東光	住民が雪を置かないできれいにしているところに、除雪作業で業者が堆雪していく事例が数か所あるので、そういった苦情があるということを理解して、今後の除雪作業に生かしてもらいたい。	どうしてもどこかに雪を堆積しなくてはならず、雪を積む場合は民地内に迷惑をかけない場所に努めているが、行き届かない点があれば、どのような対応ができるか検討するので、土木事業所や除雪センターに相談してほしい。

◆除雪DX

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月2日	永山	改善要望について「くらしのアプリ」で要望できるようになったが、電話の件数は減少したのか。	毎年、雪の降り方も違うため、導入により電話件数が減ったか判断するのは難しいが、電話が繋がらない時でもアプリから要望することができるので、ある程度の効果はあったと考えている。除雪センター職員からは電話よりも、アプリから受け取る方が心理的な負担は減ったと聞いている。
6月5日	神居	通報フォームを利用したが非常に有効だと感じた。しかし多くの市民は使い方がわからないと感じるので積極的にアピールすべき。	広報「あさひばし」等により、引き続き周知活動を継続する。
6月8日	神楽・緑が丘・西神楽	事故の話に関連して業者側でも「人感センサー」などの設置を進めているのか。	R7.4月には業者の車両に設置を始め、市所有のグレーダにも今年度設置する予定。
6月8日	神楽・緑が丘・西神楽	積雪センサーでは歩道の積雪はわからないのか。	現状では積雪センサーを設置しているのは郊外で、照射位置は車道です。

◆歩道（通学路）除雪

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月8日	神楽・ 緑が丘・ 西神楽	登校時に歩道の除雪が間に合っていない日があった。出勤判断はどうなっているのか。	朝7時終了を目指しているが、深夜の作業後に雪が降ると間に合わない場合がある。

◆交差点の雪処理

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月3日	春光・ 春光台・ 鷹の巣	交差点部が山になってしまう。事故のないうちに交差点の角の雪対策はしてほしい。	（企業体代表） 計画的な排雪を進めており、町内会や交通部長と連絡を取りつつ、地域の理解を得ながら現状を保っている状況。

◆オペレータの確保育成

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月9日	北星・ 江丹別	除雪車両の台数やオペレーターは増えているのか。	除雪車両は昨年、市で1台購入しながら、業務に支障のない台数を確保している。オペレータは、大型特殊免許を16件、大型自動車免許を6件取得してもらっており、世代交代を上手くできるように進めている。

◆雪処理施設

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月3日	春光・ 春光台・ 鷹の巣	堆積場の箇所数は。市民は持ち込み無料なのか。	民間の受け入れは9か所開設し、無料で利用可能。

◆次期基本計画

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月3日	春光・ 春光台・ 鷹の巣	次期基本計画策定にあたって、まち協との繋がりについて詳しく知りたい。	まち協には福祉関係の構成員もいることもあり、様々な視点から幅広く意見をいただくために、骨子案を報告する形にしている。課題などがあれば関係団体と連携していく。

◆その他

開催月日	地区名	意見内容	回答内容
6月2日	永山	除雪に関するアンケートについて、良いものではあるが、実施する以上早めに取組んでほしい。	極力早く取り組む。